



令和6年度 内灘町立清湖小学校 学校経営計画

学校経営理念 <めざす学校像> ～校訓「自愛」「友愛」「博愛」～

- ① 「生きる力」を育み、可能性を引き出す学校→自ら考え、みんなで学び合う声が響く
- ② 温かな人間関係が生まれ、一人一人が持ち味を発揮できる学校→他者を尊重し、自分らしい笑顔が輝く
- ③ 子どもを中心として、組織的に協働して取り組む学校→風通しよく、ワンチームで取り組む
- ④ 保護者や地域から信頼され、連携して子どもたちを育てる学校→多様な人々と関わり合う

学校教育目標

共に生きる子の育成

ウェルビーイングの向上

学校経営ビジョン

組織的・協働的な学校「チーム清湖」の推進

- ・ベクトルを揃え共通理解と共通実践ができる。
- ・PDCAサイクルが機能する。
- ・迅速な対応、個に応じた対応ができる。
- ・学校の強みを理解し、活用できる。

キーワード

「問う」「つながる」

<めざす児童像>

- ☆自ら学ぶ子
○成果・成長を求めて主体的に努力する
- ☆豊かな心を持つ子
○いつでも・どこでも・だれとでも力を合わせる
- ☆たくましく生きる子
○根気強く・最後までやりぬく

学校が好き

<めざす教師像>

- ・児童を愛し、児童の成長を共に喜び合える、高い使命感がある教師集団をめざす。
- ・生涯学び続け、児童一人一人の可能性を最大限に引き出し、主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たす教師をめざす。
- ・互いに尊重し協働しつつ切磋琢磨し、組織の一員として元気で活気ある学校づくりへの参画をめざす。
- ・保護者や児童、地域住民、職場の同僚から信頼される教師をめざす。

働きがい

【カリ・マネの柱】

自ら考え関わり合う力の育成

チームで推進

<今年度の重点目標>

☆は特に重点を置く項目

学力の向上

- ☆「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業力の向上
- ☆学習の基盤づくり
- ☆GIGAスクール構想の推進
- ・若プロの計画的実施

自己指導能力の育成

- ☆自己有用感の醸成
- ☆温かさや規律のある学級経営
- ・特別支援教育の充実
- ・組織的な教育相談体制の確立

豊かな心の育成

- ☆特別活動の充実
- ・道徳教育の推進
- ・読書活動の推進
- ・キャリア教育の推進
- ・エコ活動の推進

安全で健やかな教育

- ・安全指導の充実
- ・健康教育の充実

開かれた学校づくり

- ・地域人材の活用と学校間連携
- ・学校情報の開示
- ・学校評価の活用

働き方改革の推進

- ☆時間外勤務時間の縮減
- ☆積極的な業務改善(ICTの活用等)

安心

指導力の向上、組織的・協働的な取組、保護者からの信頼、地域に開かれた学校

<生かしたい環境> ～子どもは地域・社会の宝～

教職員の強み

- ・協働的であたたかな雰囲気
- ・迅速な対応
- ・活力ある若手人材と経験を生かしたベテラン職員との連携

恵まれた自然環境・施設

- ・海、砂丘、遊歩道
- ・農業体験（米作り、畑等）
- ・開かれた学習環境（オープンスペース）
- ・ICT環境の整備

地域・保護者との連携・協力

- ・協力的な地域
- ・盛んなPTA活動
- ・多様で豊かな地域人材
- ・魅力ある地域行事